

身体に障害のある人を対象とする採用選考試験 論文試験課題

厚生労働省の人口動態推計によると、平成29年の日本の出生数は前年比で3万5千人減少しており、出生数の減少傾向に歯止めがかからない状況が続いています。

兵庫県の出生数も平成29年は前年比で約2千人減少しており、また合計特殊出生率は、平成27年から2年連続で上昇しましたが、平成29年は前年から0.02低下し、1.47となりました。

そこで、出生数等が減少している理由を挙げ、県としてどのような取り組みが必要かを述べなさい。